

## 会 議 録

(文責：立石)

会議の名称	那珂川市社会教育委員 第4回会議		
開催日時	令和6年1月22日(月) 19:00~20:30	開催場所	那珂川市中央公民館 第3学習室
出席者	<p>【委員】 池田委員、柴田委員、坂井委員、山崎委員、明星委員、渡邊委員、西委員、谷川委員、落合委員、平野委員</p> <p>【事務局】 小金丸係長、齋藤社会教育担当指導主事、立石社会教育主事</p> <p>【その他】 福岡教育事務所 吉川社会教育主事</p>		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会次第</li> <li>・ 令和5年度筑紫地区社会教育委員研修会アンケート集約結果</li> <li>・ 令和6・7年度社会教育委員の会研究テーマ(案)</li> </ul>		
委員長	1. 委員長あいさつ		
事務局	3. 議題		
委員①	<p>(1) 令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会の内容について 太宰府市が子どもたちの現状に焦点を当てて研修会を開催されたことも踏まえ、社会教育で人と人をつなぐ、子どもたちに寄り添いながら、未来を少しでも明るくしていけるような内容にしていきたい。</p> <p>前回の会議で出た意見を絞っていくとともに、研修形態についても協議していきたい。先日委員長と副委員長と事前協議を行ったが、大枠としては、太宰府市がされたような、講演の中で、テーマについての実態の報告と課題の提示があり、グループで協議をする流れでいいのではないかということになった。講師が、実践されている方であれば、実践発表からグループワークのファシリテーターまでをやっていただくこともできる。今年度の研修会のアンケートをみると、グループ討議の時間が短い、テーマを絞ったほうがよかったなどの課題はあったが、おおむね研修としては良かったという意見もあった。</p> <p>学校以外での教育で、もう少しこういう風にできればいいと思われることがあるか。例えば、私が子どもの頃は、行儀作法は家庭でしつ</p>		

委員②	<p>けるものだったが、今はそういうことも学校で言わないといけない。家庭や社会で教えていくことがあれば私たちにも関係がある。</p> <p>学校で行っていることが、遊びの中で、地域の人や自然との関わりの中で育っていくようになればいいと感じる。地域の人と関わる場面が多くあり、話すのが楽しいとか、保護者も含め、色々な世代との関わりが増えていけば本当の社会教育になっていくのではないかと感じる。</p> <p>震災が発生した時に、知らない人同士ばかりでは、地域の助け合う力は、なかなか生まれてこない。地域とのつながりを持ち、楽しい、嬉しい、安心できるなどを感じられるような活動が社会教育の理想ではないか。また、那珂川はおじいちゃんやおばあちゃんと住んでいたり、関わりがあったりする子が結構いて、優しく寄り添える子が多いのも良さだと感じる。</p>
委員③	<p>今の子どもたちは人間関係で揉まれることに慣れていない。つながりが少ない。社会教育や社会教育団体の特色を活かしながら、そういう機会をつくっていく必要があると感じる。</p>
委員①	<p>南畑で子ども食堂を新しく始められたと聞いた。対象は、食に困っている子どもではなく、触れ合い食堂的なものなのか。</p>
委員④	<p>コミュニティ食堂にして、お年寄りなど、誰でも来ていいようになっていた。1回目は、南地区公民館で行い、那珂川以外の方も来られて、100人くらいの方が来ていた。2回目は参加していないが、不入道の公民館で行っていた。</p>
委員①	<p>JAなどもされていると思うが、個人的には、社会教育委員で年に何回か開催できないかと考えている。</p>
委員⑤	<p>岩戸小校区もどこか行っているし、商工会女性部も行う予定と聞いた。開催する場合、校区毎でない子どもは行きづらい。</p> <p>人とのつながりと言えば、先日、立志式で中学2年生に話をさせてもらった。ウェルビーイングをキーワードに人とのつながりの楽しさを伝えたが、何でつながらないといけないのかと思う子もいる。</p> <p>スマホの問題もある。基本的に小中学校ではスマホ禁止になっているが、保護者に話す時は、スマホの問題は学校ではなく、家庭の問題であると伝えている。</p>
委員③	<p>スマホについては、基本的には家庭の問題であると考えているが、学校の間接関係が関わっていることがあり対応することもある。</p>
委員長	<p>先生たちの苦勞も話しながら、子どもたちの現状と社会教育委員のこれからの活動の活力につなげられるようなテーマは何かあるか。</p>
福岡教育事務所	<p>まずは、参加者に何を持って帰ってもらいたいのか。つながりを求めている</p>

	<p>ない子もいるという話を聞いて難しさを感じた部分はあるが、地域で子どもを育てるために、何ができるかになるのではないかな。</p> <p>講話をいただくときは、理論だけ話してもらってもそこから協議は難しい。講師1人をお願いするのであれば、色々な実践を知っている、またはされている方を選ばなければいけないのではないかな。またはインタビュー形式のような形で、例えば、学校の先生や読書ボランティアの方などに幾つか意見を聞いた上で、協議をするのは一つの方法である。</p>
<p>委員長</p>	<p>子どもたちとつながる社会教育の未来やつながるために地域としてできることをテーマにグループワークができればいいのではないかな。他市が同じかはわからないが、那珂川は団体といういい組織図がある。</p>
<p>福岡教育事務所</p>	<p>市によって組織図は異なる。様々な立場の方がいるが、それぞれ何か社会教育関係の活動をされている方々になる。</p>
<p>委員長</p>	<p>グループ分けをランダムではなく、先に参加者を把握した上で、席をばらつかせて、話題がその団体に重ならないようにしたら、すごく話が盛り上がるのではないかな。</p>
<p>福岡教育事務所</p>	<p>今年度の反省でもあったが、協議の時間が短かったので、来年度は、現状の報告だけではなく、具体的に何をやるのかというところまで話ができるように、協議の時間を長くした方がいい。</p>
<p>委員長</p>	<p>社会教育のこれからの考え方を参加者が地域に戻った時にどう向き合うかの研修会にできればすごくいい。</p>
<p>委員⑥</p>	<p>先日、公民館で小中学生の子どもがいて、お勤めしているお母さんたちと一緒にお菓子作りをしたが、子ども会が子どもを成長させてくれて感謝していると言っていた。ただ、子ども会に参加できる子はいいが、参加できない子や行きたがらない子をどうにかして参加させることはできないかと考えている。</p>
<p>委員⑦</p>	<p>先日、孫を連れて白水公園に行った。小さい子から中学生ぐらいの大きい子がいたが、大きい子は小さい子に遊具を譲り、面倒を見たりしていた。それぞれの親は交流もしていた。経験の少なさもきっかけ次第なので、きっかけをつくることができればと感じる。</p>
<p>委員⑧</p>	<p>研修はいつも綺麗にまとまった発表が多いので、参加者が本音を出せるような研修にしたい。興味深い話をされる方もいるので、グループワークの時間を長くしてもっと話したい、聞きたい。</p>
<p>委員⑨</p>	<p>テーマが大きすぎる気がするので、もう少し絞ったほうがよいのではないかな。</p>
<p>委員長</p>	<p>絞ると自分には関係ないからと参加しない人もいる。社会教育自体がすごく広いので、テーマは大きいものにして、サブタイトルで伝えたいこ</p>

	<p>と、興味を引くような言葉にしたらい。テーマは分かりやすくという考えもわかるが、以前も筑紫管内でこういうやりとりがあり、色々な立場の人が参加できるようなテーマにするべきだという話だった。ここまでの意見を聞いて事務局としてはどう思うか。</p>
事務局	<p>各団体の取組を話してもらいリレートークで進めていくのもいいが、市ごとに、代表1名や1団体で取組を発表してそこをつなげていきながら、最終的にグループワークの班に皆さんが入り、まとめ役として話を広げていきながら、自身の取組も話をしてもらうのはどうか。色々な団体の情報を聞いて得たものを共有できれば、持って帰るものがあるのではないか。</p>
委員長	<p>子どもたちとどうつながれるかだけにならないように、社会教育委員として、地域にどう関わるか。つなぎ手としても、何か感じてもらいたい。</p>
事務局	<p>子どもに対する取組をしているところ、保護者に対して取り組んでいるところ、地域の高齢者、地域の人たちを取組にしているところというように分けて発表してもらう方法もある。</p>
委員長	<p>テーマごとにテーブルをつくり、事前に参加者にどこに入るか聞いておき、それぞれに先生が入るとなると6名とか必要になる。</p>
事務局	<p>おそらく各市にそういうポジションの人がいらっしやるので、その方プラス、皆さんも、各テーブルに分野ごとに分散してもらえば話はできる。全体の中での実践例としては幅広く実践を各市から選んでやってもらう。それをもとに、グループごとにターゲットを絞った分科会を設定して共有を図る。育連協と、学校が一緒になるかもしれないし、PTAなのかもしれない。各市の出身団体や選出団体を見ないと何とも言えないが、そういった形はできる。そこに入れない方は、満遍なくちりばめる。</p>
福岡教育事務所	<p>分担はこちらですのではなく、テーマを三つぐらい出して、希望をとって、そこに分けてもらう。</p>
委員長	<p>同じ部屋で、一緒にやるのはどうなのか。分かれてはいるが、周りが話しているとざわざわして聞こえづらかったりすることもある。</p>
福岡教育事務所	<p>例えば、中央公民館であれば、3部屋などに分かれて、最終的に戻ってきて、それぞれこういう話になりましたと共有する。</p>
事務局	<p>今年度はコロナで制限はしなかったが、人数は多くなかった。前はどうか。</p>
委員長	<p>前回那珂川で開催した時は、2階の多目的室で行って、80人から100人くらいだった。</p>
事務局	<p>中央公民館なら全体会でテーブルを使わないならば、その人数は入</p>

	<p>る。テーブルを置くと、どうしても制限をされるので、全体会の講演を聞いて、分散会で3部屋とって、100人は入らない。</p> <p>現在、ミリカの文化ホールを予約している。文化ホールであれば、分科会はできない。研修室は工事で使えない。</p>
委員長	<p>さきほど話があったそれぞれのテーマで、分科会をして、最後またその集約で話をしてもらうのは可能か。</p>
事務局 委員長	<p>可能であるが、人数によってはテーマがばらけることもある。</p>
事務局	<p>テーブルごとに公民館や子ども会、高齢者という分け方は可能か。</p>
	<p>基調講演があり、分散会を各会場に分けてやるのは可能であるが、集まる場所、人数によっては、グループ分けをするのでそこに助言をしていただける先生が必要になる。</p>
委員長	<p>先生を各市から出してもらうことは可能か。</p>
事務局	<p>筑紫地区の会議で了解をもらえればいいのではないか。</p>
福岡教育事務所	<p>筑紫地区で今年度社会教育主事を配置しているのは、那珂川市2人と春日市1人のみ。日程によるが、教育事務所から1、2人は出せる。</p>
委員長	<p>先生方がそのテーマに沿って話せるかどうかの問題もあるか。</p>
事務局	<p>話せるかというよりは、あくまでもグループの話を聞きながらまとめていくのが役割になる。グループの進行は、皆さんになる。</p>
委員長	<p>こういう分科会形式もあるし、講師が1人いて、皆さん同じテーマでグループワークを行うやり方もある。分科会はずごく面白いとは思いますが筑紫管内での調整も必要になり、色々と大変なことがある。研修の流れとしては、講師の先生が話をしながらグループワークをメインにやっていく。皆さんにそれぞれのグループに入ってもらって、言いたいことが言えるようなグループワークをしていくとうことでよろしいですか。</p>
	<p>【異議無し】</p>
	<p>事務局と私と副委員長で話しながら、もう少し内容を工夫して、3月の会議で報告する。</p>
	<p>(2) 令和6年7年度那珂川市社会教育委員会のテーマについて</p>
事務局	<p>先日、委員長、副委員長と協議を行い、「社会教育の質の向上及び団体間のパートナーシップについて」をテーマにしてはどうかということになった。本市では、さまざまな社会教育事業を展開し社会教育の推進に努めているが、各事業の参加者が、なかなか増えていかない状況にあり、市全体で考えると、社会教育が広まっているとは言えない、関心が高いとは言えないと考えている。現在行っている事業をもう1度検証し、市民にとって魅力的な事業を展開できるようにした</p>

委員長	<p>い。それとあわせて、これまでも本会の中で、話し合ってきたつながりづくりを大切に、つながりから学びの場をつくり、社会教育に関わる方を増やす、社会教育でつながりづくりを進めていくことを活動内容としたい。</p> <p>研修や各団体の発表を通して、知ったこと、つながったこともある。情報収集ノートなどのツールを生かしながら、今後さらに各団体さんのつながりを深めて、それが子どもたちや、市全体につながっていければと考えている。テーマとしては壮大ではあるが、自分たちが実践していききたい。このテーマの内容でよろしいか。</p> <p>【異議無し】</p>
	<p>4. 報告</p> <p>(1) 筑紫地区社会教育委員研修会について</p> <p>12月4日に、太宰府市役所で開催され、那珂川市からは社会教育委員4名と事務局2名が参加した。</p>
	<p>5. 今後の予定</p> <p>(1) 那珂川市公民館大会について</p> <p>2月11日に中央公民館で開催をされる。社会教育委員の選択式研修の一つとなっている。</p> <p>(2) 那珂川市社会教育委員の会第4回研修会について</p> <p>2月28日に開催する。福岡NPOセンターの古賀氏を講師に、ファシリテーション力やコーディネート力の向上をテーマに研修を行う。</p> <p>(3) 那珂川市社会教育委員の会第5回会議について</p> <p>3月18日に開催する。議題は、来年度の筑紫地区社会教育研修会についてと、今年度の反省、次年度の活動についてとする。</p>
委員長	<p>第4回の研修会後に、4回研修を受けた感想や学べたことをできれば400字原稿で1、2枚書いていただきたい。研修会をしっかりと成果として、活動を発信していきたい。提出は当日でも後日でもよい。用紙は事務局で用意してもらえるか。</p>
事務局	<p>用紙は用意できる。今言われたことは決定ではない。内容については、別途協議して決めていきたい。</p> <p>【質疑なし】</p>
	<p>●閉会</p> <p>次回会議は、3月18日（月） 19：00～とする。</p>